

名古屋港管理組合公報

平成24年 6 月 1 日

(金曜日)

第 495 号

目 次

告 示

○名古屋港管理組合議会議員当選者の名古屋市会議長及び愛知県議会議員からの通知	1
○財政状況の公表	2
○港湾施設の変更	9
○放置自動車の廃物認定	10

議 会 事 項

○名古屋港管理組合議会議員の辞職	11
------------------	----

雑 報

○名古屋港管理組合監査委員の失職	11
------------------	----

告 示

名古屋港管理組合告示第20号

平成24年 5 月17日名古屋市会及び平成24年 5 月23日愛知県議会において、それぞれ名古屋港管理組合議会議員の選挙が行われ、下記の議員が当選した旨名古屋市会議長及び愛知県議会議員から通知があった。

平成24年 6 月 1 日

名古屋港管理組合管理者

愛知県知事 大村 秀章

記

職

氏 名

選挙した議会

名古屋市議員

河 合 優

名古屋市会

同

うさみ いく愛

同

同

東 郷 哲 也

同

同

田 辺 雄 一

同

同

玉 置 真 悟

同

同

中 村 孝 道

同

同

藤 沢 忠 将

同

同

中 田 ちづこ

同

同

横 井 利 明

同

同

福 田 誠 治

同

同

加 藤 一 登

同

同

おくむら文洋

同

同

山 口 清 明

同

同

園 田 晴 夫

同

同

ば ば のりこ

同

愛知県議会議員

倉 知 俊 彦

愛知県議会

同

直 江 弘 文

同

同

岩 村 進 次

同

同

久保田 浩 文

同

同

酒 井 庸 行

同

同

森 下 利 久

同

同

伊 藤 辰 夫

同

同

佐 藤 一 志

同

同

塚 本 久

同

同

柴 田 高 伸

同

同

小 山 たすく

同

同

佐 波 和 則

同

同

半 田 晃 士

同

同

佐 藤 敦

同

同

小 島 丈 幸

同

名古屋港管理組合告示第21号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び名古屋港管理組合財政状況の公表に関する条例（平成13年名古屋港管理組合条例第5号）の規定に基づき、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの期間における名古屋港管理組合の財政状況を次のとおり公表する。

平成24年6月1日

名古屋港管理組合管理者

愛知県知事 大村 秀章

名古屋港管理組合の財政の状況

1 平成23年度予算の執行状況（平成24年3月31日現在）

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
分担金及び負担金	10,345,942,000 ^円	10,095,190,428 ^円	
使用料及び手数料	6,085,895,000	5,868,172,625	
国庫支出金	1,497,619,000	1,468,273,760	
財産収入	5,163,238,000	4,646,431,646	
寄附金	10,000	0	
繰入金	325,600,000	281,420,077	
繰越金	1,475,708,000	1,475,708,586	
諸収入	2,913,788,000	2,158,717,704	
組合債	4,526,500,000	776,500,000	
歳入合計	32,334,300,000	26,770,414,826	

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
議会費	153,919,000 ^円	142,538,397 ^円	
総務費	3,238,523,000	2,351,944,158	
企画調整費	1,056,070,000	816,334,537	
港営費	3,054,667,000	2,766,433,285	
建設費	10,016,121,000	5,977,801,585	
公債費	14,615,000,000	13,367,165,361	
予備費	200,000,000	0	
歳出合計	32,334,300,000	25,422,217,323	

(2) 特別会計

歳 入

歳入区分	予算現額	収入済額	備考
水族館振興基金収入	134,700,000 ^円	126,391,087 ^円	
海事文化振興基金収入	64,000,000	63,506,688	
環境振興基金収入	225,900,000	186,925,688	
歳入合計	424,600,000	376,823,463	

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	備考
水族館振興基金	134,700,000 ^円	126,391,087 ^円	
海事文化振興基金	64,000,000	63,506,688	
環境振興基金	225,900,000	186,875,688	
歳出合計	424,600,000	376,773,463	

2 財産の状況 (平成24年 3 月31日現在)

区 分	現 在 高
公 有 財 産	
土 地	9,469,711.53m ²
建 物	167,428.56m ²
山 林	—
動 産	船舶2隻等
物 権	154.86m ²
無 体 財 産 権	3件
有 価 証 券	2,903,200,000円
出 資 に よ る 権 利	173,000,000円
不動産の信託の受益権	—
物 品	453件
債 権	20,644,692,183円
基 金	2,808,959,483円

3 組合債の現在高（平成24年3月31日現在）

区 分	現 在 高
公 共 事 業 債	74,988,154,113 ^円
港湾整備事業債	16,892,713,168
単 独 事 業 債	9,724,031,091
転 貸 債	12,790,951,183
計	114,395,849,555

4 一時借入金の現在高（平成24年3月31日現在）

区 分	借入限度額	現 在 高
一 般 会 計	4,000,000 ^{千円}	0 ^円

5 平成24年度予算の概要

平成24年度の一般会計は、東日本大震災を踏まえた災害対策として高潮防波堤改良などの地域防災機能の強化、港湾物流の基幹的施設となる鍋田ふ頭道路などの整備を促進し、船舶の大型化に対応した航路の整備にも積極的に取り組むこととしている。また、都市側の要請に応えるための廃棄物処理施設整備、県民、市民に親しまれ賑わいのある、景観に配慮したウォーターフロント創出や緑地整備を始めとする良好な港湾環境の形成を図るため、次の3点を重点施策とする予算とした。

- (1) 港湾の安全確保と大規模災害にも対応できる地域防災を目指した港づくり
- (2) 国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり
- (3) 環境にやさしく、夢・うらおい・にぎわいのある親しまれる港づくり

その予算額は、339億1,000万円で、対前年度比較で35億1,000万円、率にして11.5%の増加となっている。

(1) 一般会計

歳 入

歳 入 区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比較
分担金及び負担金	11,514,401 ^{千円}	10,345,942 ^{千円}	1,168,459 ^{千円}
使用料及び手数料	5,960,288	6,010,222	△ 49,934
国 庫 支 出 金	2,064,386	1,427,503	636,883
財 産 収 入	5,512,162	5,163,238	348,924
寄 附 金	10	10	0
繰 入 金	383,700	322,100	61,600
繰 越 金	400,000	400,000	0
諸 収 入	3,117,553	2,890,810	226,743
組 合 債	4,957,500	3,840,175	1,117,325
歳 入 合 計	33,910,000	30,400,000	3,510,000

歳 出

歳 出 区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比較
議 会 費	142,149 ^{千円}	153,919 ^{千円}	△ 11,770 ^{千円}
総 務 費	2,341,118	3,175,168	△ 834,050
企 画 調 整 費	1,019,375	1,049,070	△ 29,695
港 営 費	3,120,789	3,043,628	77,161
建 設 費	12,799,569	9,006,215	3,793,354
公 債 費	14,287,000	13,772,000	515,000
予 備 費	200,000	200,000	0
歳 出 合 計	33,910,000	30,400,000	3,510,000

(2) 特別会計

歳 入

歳 入 区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比較
水族館振興基金収入	199,200 ^{千円}	118,000 ^{千円}	81,200 ^{千円}
海事文化振興基金収入	9,500	64,000	△ 54,500
環境振興基金収入	185,300	214,000	△ 28,700
歳 入 合 計	394,000	396,000	△ 2,000

歳 出

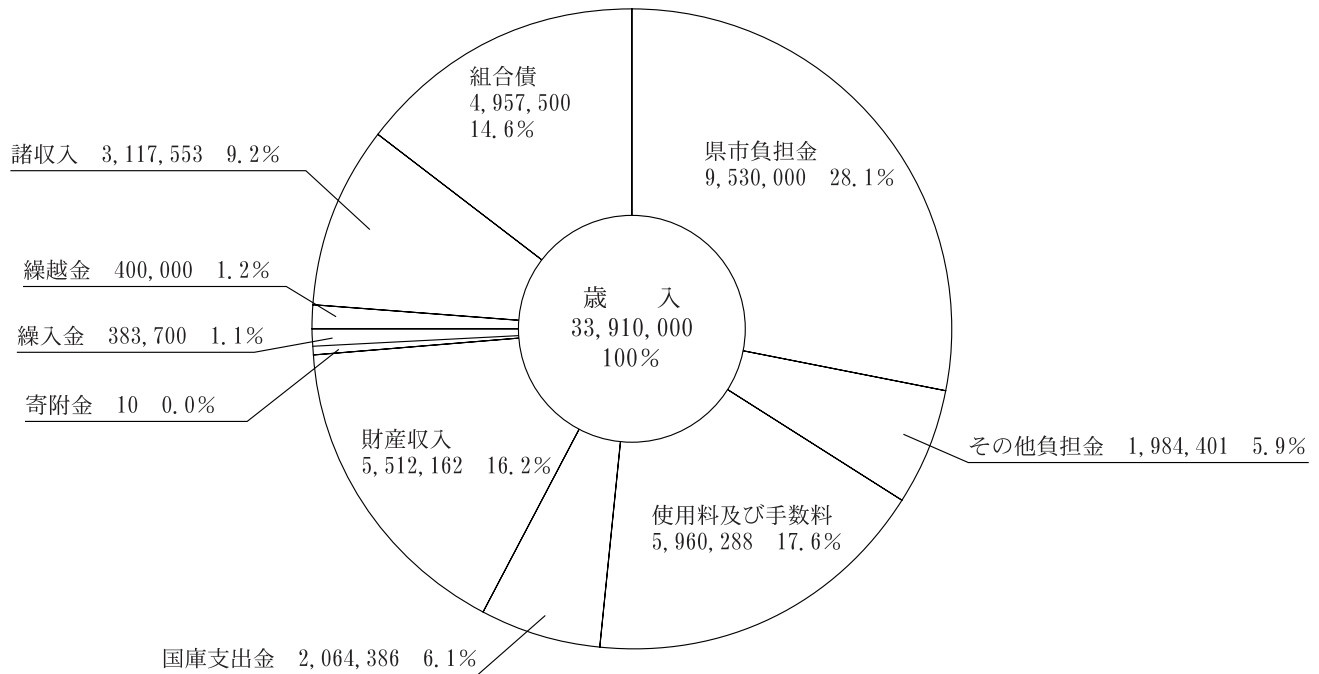
歳 出 区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比較
水族館振興基金	199,200 ^{千円}	118,000 ^{千円}	81,200 ^{千円}
海事文化振興基金	9,500	64,000	△ 54,500
環境振興基金	185,300	214,000	△ 28,700
歳 出 合 計	394,000	396,000	△ 2,000

(3) 予算の構成割合

ア 一般会計

名古屋港管理組合の歳入予算は、主要な自主財源である港湾施設使用料、土地使用料などの使用料及び手数料、財産収入で約33.8%を占めている。また、これ以外の主な歳入として、県市負担金、国庫支出金及び組合債が約48.8%を占めている。

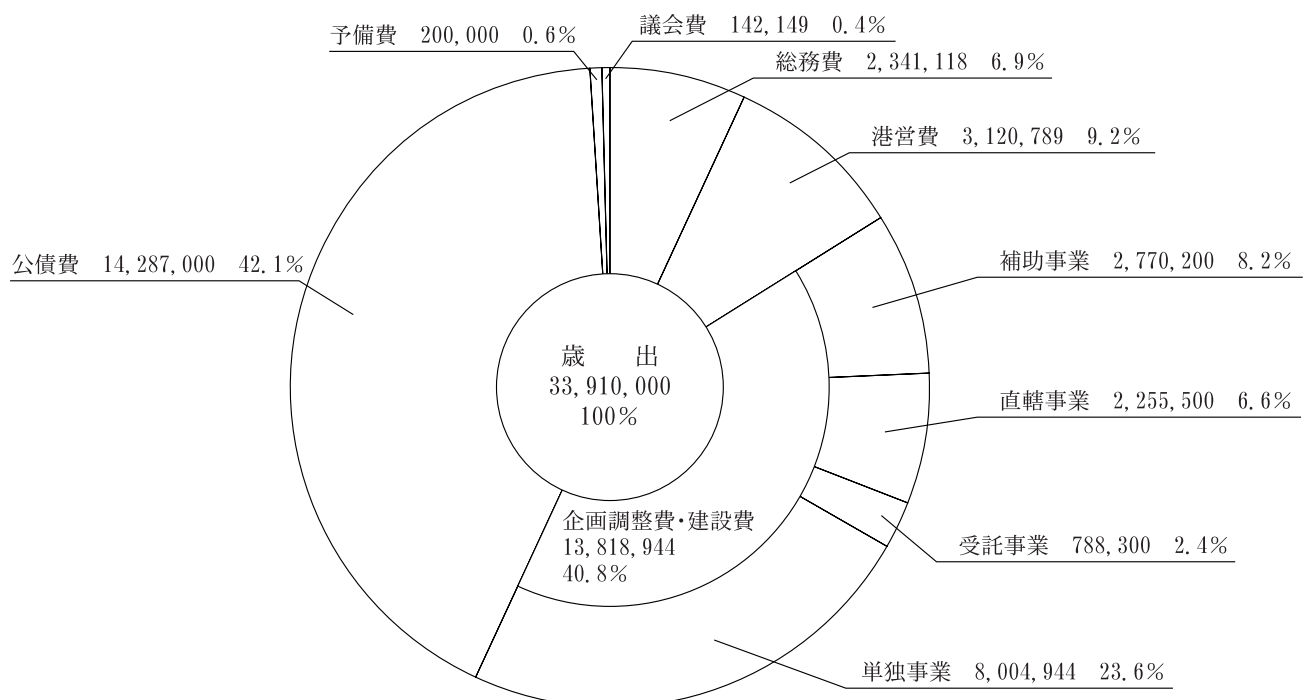
(単位：千円)



一方、歳出予算のうち、道路、護岸整備などの国庫補助事業、国の行う直轄事業に対する管理者負担金、事業調査費などの単独事業を始めとする投資的経費で、約40.8%を占めている。

また、港湾施設などの管理運営に要する経費は約9.2%で、このほか建設改良事業のために借入れた組合債の元利償還金である公債費が、約42.1%を占めている。

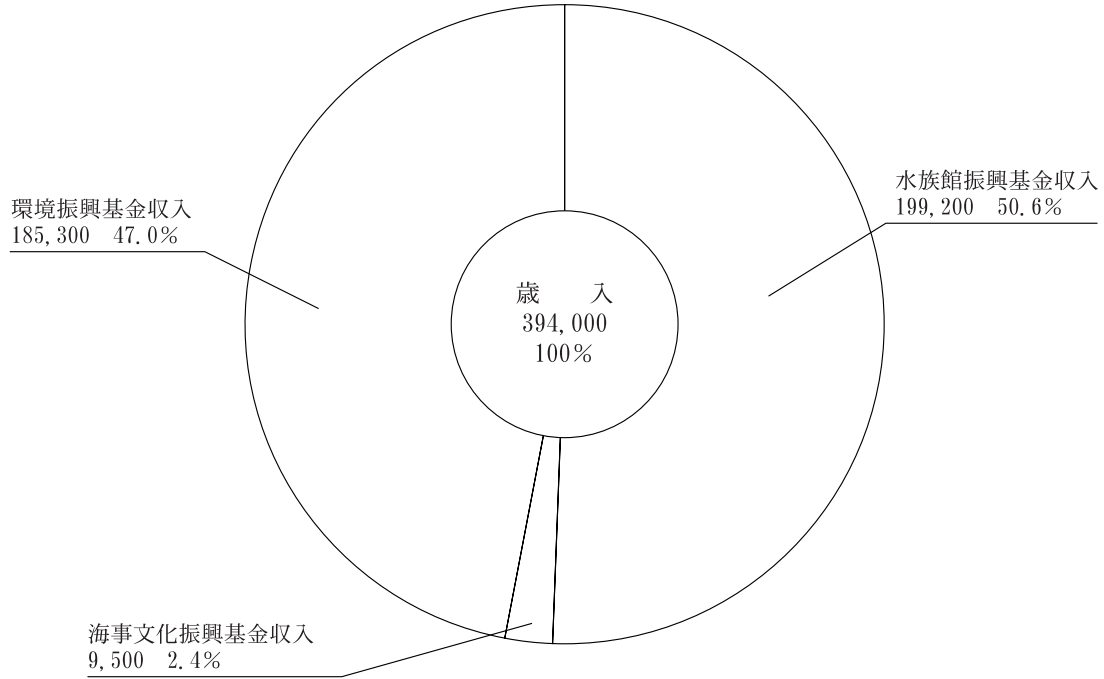
(単位：千円)



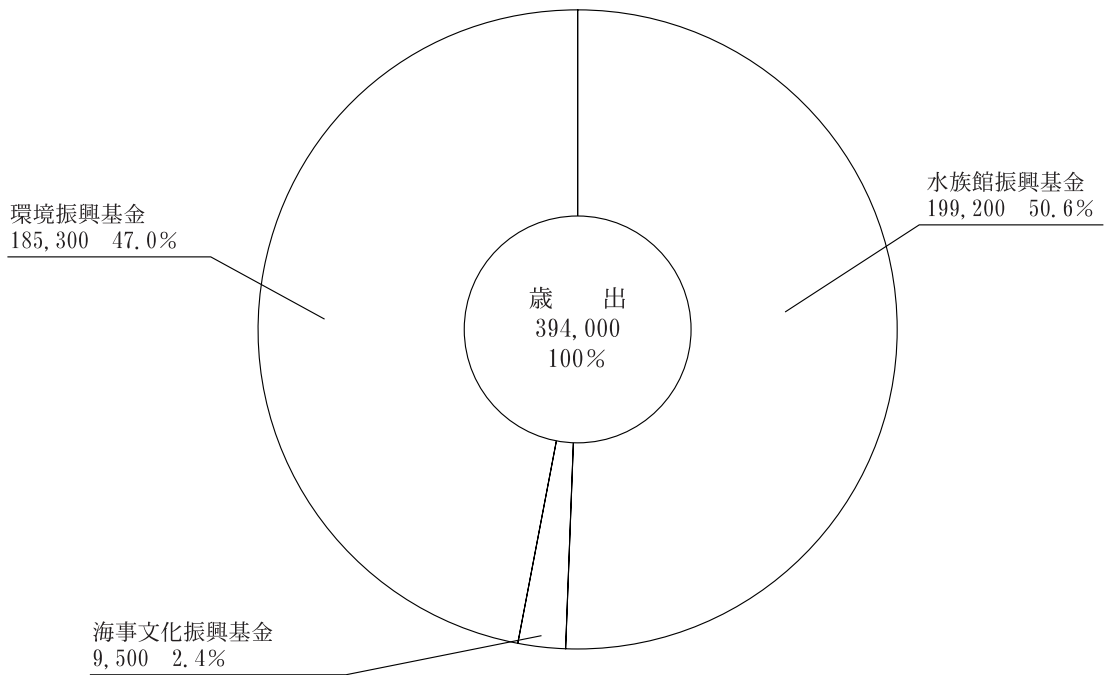
イ 特別会計

名古屋港水族館振興基金、名古屋港海事文化振興基金及び名古屋港環境振興基金の3つの基金に関する特別会計の歳入、歳出予算は、生物借上料等に充てるための水族館振興基金の取り崩し及び臨港緑地改修等に充てるための環境振興基金の取り崩しが主要をなしている。

(単位：千円)



(単位：千円)



6 平成22年度決算の概要

(1) 一般会計

歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
	円	円	円	円	円	円
分担金及び負担金	10,334,668,000	10,233,114,485	10,233,114,485	0	0	△ 101,553,515
使用料及び手数料	5,967,638,000	6,417,054,797	6,383,209,545	0	33,845,252	415,571,545
国庫支出金	1,447,588,900	1,423,333,707	1,423,333,707	0	0	△ 24,255,193
財産収入	6,172,648,000	6,303,474,316	6,222,149,230	15,496,896	65,828,190	49,501,230
寄附金	10,000	4,490,000	4,490,000	0	0	4,480,000
繰入金	2,312,870,000	2,153,477,376	2,153,477,376	0	0	△ 159,392,624
繰越金	1,366,585,100	1,366,585,440	1,366,585,440	0	0	340
諸収入	2,471,212,000	2,481,807,297	2,432,680,455	234,993	48,891,849	△ 38,531,545
組合債	5,665,500,000	4,850,500,000	4,850,500,000	0	0	△ 815,000,000
歳入合計	35,738,720,000	35,233,837,418	35,069,540,238	15,731,889	148,565,291	△ 669,179,762

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
	円	円	円	円	円
議会費	154,690,000	145,171,983	0	9,518,017	9,518,017
総務費	4,674,483,000	4,474,352,672	0	200,130,328	200,130,328
企画調整費	1,008,243,000	950,583,663	0	57,659,337	57,659,337
港営費	4,979,476,000	4,526,629,039	0	452,846,961	452,846,961
建設費	10,912,468,000	9,619,189,995	560,300,000	732,978,005	1,293,278,005
公債費	13,909,360,000	13,877,904,300	0	31,455,700	31,455,700
予備費	100,000,000	0	0	100,000,000	100,000,000
歳出合計	35,738,720,000	33,593,831,652	560,300,000	1,584,588,348	2,144,888,348

(2) 特別会計

歳 入

歳入区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(増△減)
水族館振興基金収入	823,100,000 ^円	666,416,394 ^円	666,416,394 ^円	0 ^円	0 ^円	△ 156,683,606 ^円
海事文化振興基金収入	25,700,000	24,836,833	24,836,833	0	0	△ 863,167
環境振興基金収入	32,700,000	22,995,478	22,995,478	0	0	△ 9,704,522
歳入合計	881,500,000	714,248,705	714,248,705	0	0	△ 167,251,295

歳 出

歳出区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と支出済額との比較
水族館振興基金	823,100,000 ^円	666,416,394 ^円	0 ^円	156,683,606 ^円	156,683,606 ^円
海事文化振興基金	25,700,000	24,836,833	0	863,167	863,167
環境振興基金	32,700,000	22,995,478	0	9,704,522	9,704,522
歳出合計	881,500,000	714,248,705	0	167,251,295	167,251,295

名古屋港管理組合告示第22号

次の港湾施設は、平成24年 6 月 1 日から変更する。

平成24年 6 月 1 日

名古屋港管理組合管理者

愛知県知事 大村 秀章

施設の種類 荷さばき地

変更前

用途区分及び区画を定めた荷さばき地

名 称 (括弧内は、その略称)	等級	用途区分	位置	面積	区画
金城ふ頭西部C荷さばき地 (金城西C)	1 ^級	車両	76号岸壁隣接	30,101	図による

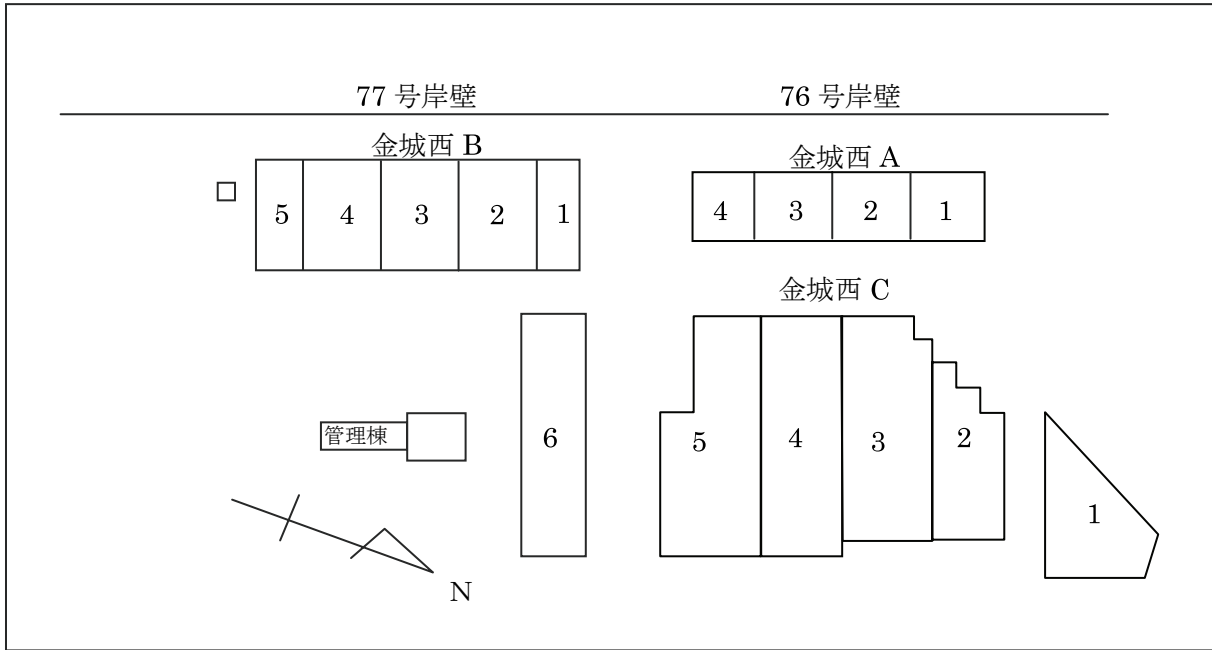
(図は省略)

変更後

用途区分及び区画を定めた荷さばき地

名 称 (括弧内は、その略称)	等級	用途区分	位置	面積	区画
金城ふ頭西部C荷さばき地 (金城西C)	1 ^級	車両	76号岸壁隣接	30,644	図による

図 (金城ふ頭西部A、B、C荷さばき地)



備考

- 1 数字は、区画の名称を示す。
- 2 金城西Cの区画の面積は、1は3,946平方メートル、2は3,011平方メートル、3は5,220平方メートル、4は5,722平方メートル、5は6,820平方メートル、6は5,925平方メートルである。

名古屋港管理組合告示第23号

名古屋港管理組合放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例（平成14年名古屋港管理組合条例第7号）第4条の規定に違反し、港湾施設等に放置されている自動車について廃物と認定するため、同条例第10条第3項の規定に基づき次のように告示する。

平成24年6月1日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 大村 秀章

- 1 下記の自動車の所有者等は、平成24年6月14日までにこの自動車を撤去すること。
- 2 上記期限までに撤去されない場合は、廃物と認定し、管理者又は管理者の命じた者若しくは委任した者が、下記物件の所有者等の負担において処分等を行う。
- 3 問い合わせ先 港営部港営課庶務係

整理番号	所在地	車種等	登録番号等	塗色
23 稲 -001	名古屋市港区一州町83 (一州町物揚場)	トヨタ ターセル	浜松 500 す 6924	銀
23 空 -001	名古屋市港区空見町 (空見2号線上)	ホンダ LOGO	なし	銀
23 弥 -001	弥富市楠2丁目 (弥富7号線上)	スズキ セルボモード	名古屋 580 た 0090	グレー

議 会 事 項

名古屋港管理組合議会議員

同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

中 川 貴 元
玉 置 真 悟
田 辺 雄 一
余 語 さ や か
河 合 さ や 優
渡 辺 房 一
う さ み い く 愛
岡 本 善 博
黒 川 慶 一
ば ば の り こ
山 口 清 明
渡 辺 義 郎
久 野 浩 平
園 田 晴 夫
伊 神 邦 彦

は平成24年 5 月16日

名古屋港管理組合議会議員

同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同
同

佐 藤 一 志
河 合 洋 介
柴 田 高 伸
飛 田 常 年
伊 藤 辰 夫
西 川 厚 志
宮 地 美 角
吉 田 真 人
熊 田 裕 通
木 藤 俊 郎
いなもと 和 仁
青 山 秋 男
近 藤 良 三
直 江 弘 文
横 井 五 六

は平成24年 5 月22日、それぞれ辞職した。

雑 報

名古屋港管理組合監査委員吉田真人は、平成24年 5 月22日本組合議会議員を辞職したことにより、名古屋港管理組合同規約第14条第 3 項の規定に基づき、同日をもって監査委員の職を失った。

発行所 名古屋市港区港町 1 番11号

名古屋港管理組合

